

日本財団助成事業にて超音波診断装置を更新

この度、競艇の交付金による日本財団の助成金を受けて平成 23 年 11 月 1 日に超音波診断装置「Xario」（東芝メディカルシステムズ株）の運用を開始しました。



本装置の特徴は、フレキシブルに動く高精細 LCD モニタ、スピーディでスループットの高い操作性、各種ネットワークに対応する拡張性などです。

★ 受診者の皆様には、より高精度で体への負担の少ない質の高い医療を提供してまいります。